

南信州まつかわ観光まちづくりセンター（長野県松川町）

- 南アルプスと中央アルプスの間に位置する松川町は100年前から果樹栽培が盛んな地域です。人口の12,000人の小さな町に果樹園が500軒以上数えられます。
- 地元の果物を使ったシードル作りも盛んで、町内で3か所の醸造所もあります。
- アルプスや果樹園の景観と、地域の美味しい食材を堪能できる食体験が豊富。

【地域の食】



【果物】
さくらんぼ、ブルーベリー、桃、貴陽、プルーン、ぶどう、梨やりんご等、様々な果物が作られています。



【五平餅】
ご飯を半搗きにし団子状にしてから、竹の串に刺し、甘い味噌ダレをつけます。ハレの日に食べる郷土料理。

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	R6	R10
訪日外国人集客数	50人	3,000人
外国人旅行者消費額 (一人当たり・平均)	15,000円	50,000円

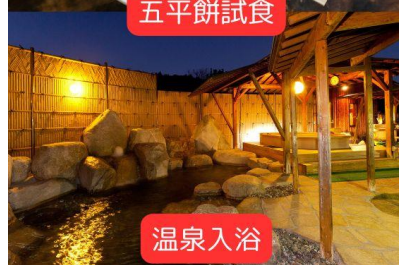
【周遊ルート】



果物狩り



五平餅試食



温泉入浴



シードル試飲&買い物



グランピングテントで宿泊



Orchardレストランでディナー